

## (18)学校沿革(概要)

① 開校記念日 6月3日

### ② 校名由来

戸塚区和泉町一帯は湧き水の豊富な土地であり、古くより「いずみ湧き出る地」として知られている。

いずみ川の源流として古くより「いずみ野原」としての地名、いずみ野線「いずみ野駅」は地域の人たちの命名したものであり、学区内「いずみ野小学校」と共に地域に定着しており、隣接地にも類似名の中学校のないので、この校名が最も妥当であり、地域住民の感情に沿うものと判断して決定したものである。

### ③ 校章の由来

当地は、古くより「いずみ湧き出る地」として知られている。

この古の泉湧き出る水が小川に流れ注ぎ、世界へと続くように、国際都市横浜から世界に向かって大きく波を広げてゆこうとする気持ちを表している。

その水の、次々と波紋を描く様子の中に「自然への畏敬と古き伝統、並びに友情と連帯の輪」の広がりを求め、三つの波で「心身の健康・創造の取り組み・誠実な態度」の校訓を表現する。

そして、その波紋を起こす「中心に我々がなるのだ」という意思の表れとして波紋源にいずみ野中学校の名称を“I”で図案化したものである。

### ④ 沿革の概要

昭和56.	2.	24	市教委 市立中和田中学校和泉方面校建設計画発表
	6.	11	第1回開校準備委員会
		20	工事開始
	10.	9	校名及び学区の決定
	12.	5	通学予定生徒保護者説明会
57.	3.	24	校舎落成
	4.	1	開校式(中和田中和泉方面校独立)
			市立汲沢中学校校長 橋谷田彦江氏 本校校長として着任
			市立南希望が丘中学校副校長 小松一彦氏 本校副校長として着任
		5	第1回入学式 始業式
	5.	1	開校年度の生徒数及び学級数等

	男子	女子	合計	学級数
1年生	81	90	171	4
2年生	60	58	118	3
3年生	40	38	78	2
合計	181	186	367	9

教職員数	
校長	1
副校長	1
教諭	16
養護教諭	1
事務	1
用務員	2

6.	29	いずみ野中学校PTA結成 総会
9.	1	機械化警備 開始
	29	第1回体育祭
10.	28	第1回文化祭
11.	7	いずみ野中学校施設利用運営委員会発足 総会
	10	標準服 決定
12.	22	庭園工事 完了

58.	1.	25	校庭整備工事 完了	
	3.	11	第1回卒業式	
		16	多目的ホール（A棟2F）改良工事 完了	
		26	緑化工事 完了	
	4.	1	県社会福祉研究普及校の指定を受ける	
	6.	3	校章・校歌発表会（開校記念日設定）	
	7.	14	校区児童生徒補導協議会設立 総会	
	10.	27	校旗 完成	
	59.	7.	16	学校・家庭・地域連携促進事業実行委員会設立 総会
	60.	3.	31	橋谷田彦江校長 退職
4.		1	市立笹下中学校副校長 岡村源一氏 本校校長として着任	
8.		30	職員室改良工事 完了	
61.	1.	16	校舎増築（B棟）工事 完了	
	3.	1	県社会福祉研究普及指定校として研究発表	
		31	小松一彦副校長 ジェッタ日本人学校長として海外派遣	
	4.	1	市立吉田中学校教諭 山田弘仁氏 本校副校長として着任	
62.			県社会福祉研究継続校の指定を受ける	
	2.	7	開校五周年記念式及び祝賀会	
	3.	31	岡村源一校長 市立丸山台中学校長に転補	
	4.	1	市立森中学校長 曾根 亮氏 本校校長として着任	
			市社会福祉の風土づくり推進校の指定を受ける	
			市福祉教育実践推進センター校の委託を受ける	
			多目的ホール（A棟3F）間仕切り工事 完了	
	6.		仮設校舎工事開始	
	8.	17	B棟増改築工事 開始	
	8.	28	B棟増改築工事完了、格技場完了	
63.	3.	31	山田弘仁副校長 教育委員会指導主事に転補	
	4.	1	市立今宿中学校教諭宝田昌秀氏 本校副校長として着任	
平成 元.			市福祉の風土づくり推進校の指定を受ける	
			市福祉教育実践推進センター校の委託を受ける	
	5.	14	B棟増改築・武道館落成祝賀会	
	3.	28	校庭整備完了	
	3.	31	曾根 亮校長 市立宮田中学校長に転補	
	4.	1	市立汲沢中学校副校長足立眞識氏 本校校長として着任	
			市福祉教育実践推進センター校の委託を受ける	
	2.	3.	31	宝田昌秀副校長 市立十日市場中学校副校長に転補
	4.	1	市立大鳥中学校副校長 吉島哲雄氏 本校副校長として着任	
	3.	3.	31	安達眞識校長 市立平楽中学校長に転補
4.	1	市立川和中学校長 西尾剛二氏 本校校長として着任		
11.	1.	9	開校10周年記念式典及び祝賀会	
	4.	3.	31	西尾剛二校長 退職
	4.	1	市立港南台第一中学校副校長 宮川金也氏 本校校長として着任	
	5.	3.	31	吉島哲雄副校長 市立旭中学校副校長に転補
	4.	1	市立本宿中学校副校長 伊藤 恒氏 本校副校長として着任	
			市人権教育実践推進校の指定を受ける	
			市福祉教育実践推進センター校の委託継続	
	6.	1.	10	焼窯庫の完成
	4.	1	市人権教育実践推進校の委託継続	
	7.	4.	1	市福祉教育実践推進センター校の委託継続
7.	1.	2.	6	市福祉の風土づくり推進校の指定を受ける
				市福祉教育実践推進センター校実践発表
	8.	3.	31	宮川金也校長 市立希望が丘中学校長に転補

平成 8.	3.	3 1	伊藤 恒副校長 市立舞岡中学校に転補
8.	4.	1	市立上菅田中学校校長山本 彰氏本校校長として着任
			市立山内中学校副校長飛田 仁氏本校副校長として着任
			市福祉教育実践推進センター校の委託継続
			市福祉の風土づくり推進校の指定継続
			県ふれあい教育研修集会実践発表
9.	4.	1	市福祉教育実践推進センター校の委託継続
			市家庭教育学級の指定を受ける
	1 1.	1 4	特殊学級教室改造工事完了
	1 2.	9	防災備蓄庫工事完了
1 0.	3.	3 1	通用門改修工事完了
			山本 彰校長 退職
	4.	1	市立旭中学校校長吉田弘命氏 本校校長として着任
			市道徳・福祉教育実践推進校の指定を受ける
	5.	1	平成 10, 11, 12 年度文部省道徳的実践活動推進事業の委託を受ける
1 1.	3.	3 1	飛田 仁副校長 横浜市教育委員会指導第一課指導主事に転補
	4.	1	横浜市養護教育総合センター指導主事及部猛氏本校副校長として着任
1 2.	4.	1	市家庭教育学級の指定を受ける
1 3.	3.	3 1	吉田弘命校長 退職
	4.	1	横浜市教育委員会同和教育担当課長堅田和芳氏本校校長として着任
	1 0.	2 7	開校 2 0 周年記念式典及び祝賀会
1 4.	3.	3 1	及部 猛副校長 市立東俣野養護学校校長に転補
	4.	1	市立丸山台中学校副校長井上早知夫氏 本校副校長として着任
	6.	1 0	プール全面塗装工事完了
	8.	2 8	防災備蓄庫移転工事完了
	9.	5	校庭体育倉庫改築工事完了
1 5.	2.	5	校庭改修工事完了
	5.	1 5	学校カウンセラー室電話移設工事完了
	7.	3	A 棟四階少人数制教室間仕切り工事完了
	8.	2 2	防球ネット修繕工事完了
	8.	2 8	火災受信機更新工事完了
1 6.	3.	9	防犯カメラ設置完了
	3.	1 0	通用門扉改修工事完了
	3.	3 1	堅田 和芳校長 退職
	4.	1	市立小山台中学校校長秦野 豊氏 本校校長として着任
1 7.	1.	8	校庭通用南門改修工事完成
	3.	1 4	緊急時校内連絡システムリモコン（発信器）設置完了
	3.	3 1	井上早知夫副校長 市立樽町中学校校長に転補
	4.	1	横浜市立港南台日野養護学校副校長伊藤知行氏本校副校長として着任
	4.	2 1	受水槽給水管修理完了
	1 1.	1 0	石灰小屋鉄扉補修完了
1 8.	2.	1 9	変電室トランス交換完了
	2.	2 7	体育館スレート屋根改修完了
1 9.	3.	2 0	3 F ホール整備（2 教室設置）
	3.	3 1	秦野 豊校長 退職
	4.	1	横浜市立南瀬谷中学校校長竹山勇二郎氏 本校校長として着任
1 9.	5.	1 1	機械警備装置カード化
2 0.	3.	3 1	竹山勇二郎校長 退職
	4.	1	横浜市立岡津小学校校長森山豊実氏本校校長として着任
2 1.	3.	3 1	伊藤 知行副校長退職
2 1.	4.	1	体育館横東屋復活
	4.	1	横浜市立旭北中より 田代光正氏 本校副校長として着任

平成 21.	4.	1	全学年 5 学級 個別 3 学級 553 人でスタート
23.	3.	7	エレベーター設置完了
23.	4.	1	横浜市立鴨居中学校校長玉城重子氏 本校校長として着任
23.	4.	1	横浜市立いずみ野中自校昇任より平井克明氏本校副校長として着任
23.	4.	1	全学年 5 学級 個別 3 学級 579 人でスタート
23.	11.	12	開校 30 周年記念式典及び祝賀会
25.	4.	1	横浜市立橋中学校 市之瀬雅夫氏 本校副校長として着任
25.	7.	1	普通教室エアコン設置完了
26.	4.	1	横浜市立みなと総合高等学校副校長より西山雅人氏本校校長として着任
28.	4.	1	横浜市立汲沢中学校 遠山満氏 本校副校長として着任